

## 2012年産チェリー市況

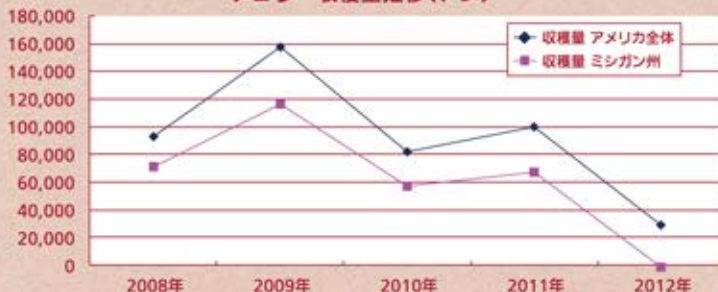


### 最大の収穫地、ミシガン州で収穫量が昨年比96%の大減産

ドライチェリーの原料であるtartチェリーはミシガン州が最大の収穫地となっており、アメリカ全体の収穫量の約70%を産出しています。

ミシガン州は今年3月に例年より早く気温が上昇し、チェリーの開花が早まったものの、その後、4月頃に再び気温が低下し、多くの蕾が遅霜の被害を受けました。そのため、今季のミシガン州の収穫量は昨年比で約96%減となっています。

チェリー収穫量推移(トン)



弊社が同商品を購入していますチェリーセントラル社は、ミシガン州以外のユタ州にも工場を持ち、同州からも原料を調達できる事から、製品の供給自体には問題はございませんが、ミシガン州の減産により原料価格が高騰しており、現地価格は70%近くの大幅値上げとなっています。

今期はミシガン州の大減産という異常事態の為、今後も引き続き注視が必要な状況です。

詳細につきましては弊社営業担当者までお問い合わせいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

